

## だれもが支え合える職場づくりを

かながわ障害者雇用優良企業 (福光友会 (藤沢市))

九月は「障害者雇用支援月間」です。厳しい社会情勢の中、昨年度、全国のハローワークを通じた障害のある方の就職件数は過去最高となり、就職率も四年ぶりにプラスに転じました。しかし本県では、障害者雇用率は全国平均を下回り、法定雇用率も未達成の状況にあります。障害のある方が働くことについて、改めて社会全体で取り組む姿勢が求められています。今号は、社会福祉法人として障害者雇用と就労支援に取り組む、(福)光友会理事長の五十嵐紀子さんにお話を伺いました。

### 一般就労が身近な目標になるように

(福)光友会は、一九七七年に県内の初め地域作業所を立ち上げるなど、障害のある方の働く場づくりを率先して進めています。創設者が特別支援学校(当時の盲学校)の教員だったことから、「一般就労を身近な目標にしてほしい」との思いを込めて、卒業生らの雇用や就労支援に取り組んできました。

現在、法人職員として、身体障害や知的障害、高次脳機能障害のある方が、介護・清掃・マッサージ等の業務に就いています。また、ここでの業務経験が職業訓練となり、行政や企業等の一般雇用にもつながっているそうです。

法人の障害者雇用率は一一%を超え、「かながわ障害者雇用優良企業」として認証を受けるに至っています。

### 案ずるより産むが易し

採用を始めた当時は、法人内から「障害者支援に取り組む職員が当事者でよいのか」と不安の声も上がったそうです。



介護業務に取り組む職員の様子

そこで各事業所単位で意見交換を重ね、その都度、業務内容や職場環境の調整・改善に取り組みました。次第に「当事者の立場で利用者の代弁ができる」「働く姿に刺激を受ける」等の声が聞かれるようになったそうです。風通しのよい関係づくりは、今もなお大切に引き継がれています。

「案ずるより産むが易し。肝心なことは、職場に障害のある方々を仲間として受け入れようとする意識があるか。まずは実際に働く姿を見てもらいたい」多くの人が関心を持つことで、障害のある方の働く職場が広がってくれたらと、五十嵐さんは語ってくれました。

(企画調整・情報提供担当)

#### ◆(福)光友会

藤沢市瀬郷1008-1

☎0466-48-1500 FAX0466-48-5113

URL <http://www.lfa.jp/>

◆就職を希望する障害者やその支援者、障害者雇用に関心のある経営者の相談事業などを行っています。

#### <神奈川県障害者就労相談センター>

横浜市中区寿町1-4かながわ労働プラザ5階

☎045-633-6110(代) FAX045-633-5405

#### <独)高齢・障害者雇用支援機構> <神奈川障害者職業センター>

相模原市南区桜台13-1

☎042-745-3131 FAX042-742-5789

## 防火管理者の皆様へ

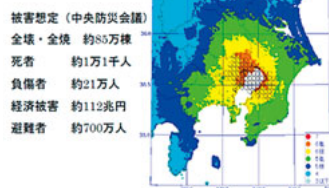
消防用設備等点検時には**無償**で点検推進指導員を派遣し防火管理者の立会を支援いたします。

### 首都直下地震とは

(執筆) 神奈川県温泉地学研究所 杉原英和次長

首都圏で発生したマグニチュード(M)8級の地震は、1703年元禄地震と1923年(大正12年)関東大地震が知られています。その発生間隔は220年でした。この220年の期間前半は地震の静穏期でしたが、後半はM7級の地震が活発に活動したことが分かっています。関東大地震から約90年、そろそろM7級の地震が散発的に発生するのではないかと指摘されており、これが首都直下地震と呼ばれるものです。30年発生確率が70%と評価されており、このうち東京湾北部地震と呼ばれる地震について、政府は特に重点的に取り組んでいます。

#### 東京湾北部地震(M7.3)



### 消防用設備の 安心を保障します



(財)神奈川県消防設備安全協会  
☎ 045-201-1908

「福祉タイムズ」への「意見・感想」をお待ちしています!  
kikaku@knsky.jpまでお寄せください。

発行日 2011年平成23年9月15日 毎月1回15日発行 発行所 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4番地の2  
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会 TEL 045-311-1423 FAX 045-312-6302 編集発行人 鈴木和夫

印刷所 株式会社 神奈川機関紙印刷所